

## 4 博物館実習

大学及び短期大学における博物館学講座の単位習得の一環として、博物館学を履修する学生を一時的に受け入れ、博物館現場における知識及び技能を修得させることにより、人材の育成を図ることを目的として実施している。

開設日時とカリキュラム、および受入先は次のとおり。

### 開設日時と内容

8月22日(木)	9:30~9:45	開講あいさつ
	9:45~10:30	オリエンテーション
	10:30~11:30	館長講話(美術館とマネジメント)
	11:30~12:00	美術館と学芸活動
	13:00~14:00	展覧会ができるまで(ピース・ミーツ・アート!展)
	14:00~15:00	「ピース・ミーツ・アート!展/ガマン展」会場見学
8月23日(金)	15:00~16:00	ミニ企画展実習(1 概論)
	9:30~12:00	作品取扱い実習・調書作成(絵画)
	13:00~15:00	作品取扱い実習・調書作成(立体)
8月24日(土)	15:00~16:00	「ゴッホ展」会場見学
	9:30~10:30	展覧会を取材する(館内取材・資料調査)
	10:30~12:00	展覧会を紹介する(短評作成・相互批評)
	13:00~14:00	ミニ企画展実習(2 企画-討議)
8月26日(月)	14:00~16:00	ミニ企画展実習(3 企画-立案)
	9:30~10:30	ミニ企画展実習(4 企画-集約)
	10:30~12:00	ミニ企画展実習(5 企画-制作)
8月27日(火)	13:00~16:00	ミニ企画展実習(6 企画-制作)
	9:30~12:00	ミニ企画展実習(7 企画-発表準備)
	13:00~14:30	ミニ企画展実習(8 発表)
	15:00~16:00	受講生ディスカッション

### 受講生所属大学

広島市立大学、広島女学院大学、広島大学、神戸大学、長崎県立大学シーボルト校(計18人)

### ミニ企画展実習

メインカリキュラムの「ミニ企画展実習」では、仮想の展覧会を企画することにより、展覧会業務を追体験することをねらいとする。受講生が4班に分かれ、今回は、当館の代表的所蔵作品の一つサルバドール・ダリ作「ヴィーナスの夢」に国内他館所蔵品を組み合わせるコレクション交流展を企画し、広報イメージ・子供向けワークシート・オリジナルグッズ等を考案し、プレゼンテーションを行うという課題にとりくんだ。各班から提案された展覧会名、他館から想定借用する作品、趣旨は次のとおり。

①	愛のかたち展 ダリとシャガール シャガール《町の上で ヴィデブスク》(ポーラ美術館蔵)。同時代人のダリとシャガールの愛のあり方を作品を通して比較する。
②	ダリとミロの夢の世界~故郷を愛したシュルレアリスト~ ジョアン・ミロ《人と月》(岐阜県立美術館蔵)。同郷のダリとミロが思い描く「故郷」や「夢」の世界を作品を通して比較する。
③	ダブルイメージ~和と洋~ 《絹本著色不動明王二童子像》(京都・青蓮院蔵)。ダブルイメージに着目した新しい鑑賞法を紹介することで、日本美術・西洋美術双方への親しみを醸成する。
④	絵の中に生きる画家~心を読み取る~ 松井冬子《浄相の持続》(平野美術館蔵)。ダリと松井に共通するバックボーンを知ることにより、作品理解の深化を図る。

(本研修担当者:宮本真希子)